

mFOLFOXIRI 療法

I-LV(レボホリナート)+L-OHP(オキサリプラチン)+CPT-11(イリノテカン)+5-FU

【適応】

治癒切除不能な進行・再発結腸・直腸がん

【投与スケジュール】

Day1

Day2

制吐剤	CPT-11 150mg/m ² (1時間)	I-LV 200mg/m ² (2時間)	5-FU 持続静注 2400mg/m ² (46時間)
		L-OHP 85mg/m ² (2時間)	

2週を1コースとして繰り返す。

減量基準 (JACCRO CC-11 試験参考)

有害事象		減量方法		
項目	基準	CPT-11	L-OHP	5-FU(持続)
好中球減少	500/mm 未満 (Grade4) 発熱性好中球減少症	1段階減量	1段階減量	減量せず
血小板減少	5万/mm ³ 未満の場合 (≥Grade3)			
非血液毒性	Grade3 以上			
口腔粘膜炎	Grade3 以上	減量せず	減量せず	1段階減量
下痢	Grade3 以上 or Grade2 での2回目の休止	1段階減量	減量せず	減量せず
末梢神経障害	Grade2 以上	減量せず	1段階減量	減量せず

減量時の投与量

投与レベル	CPT-11	L-OHP	5-FU(持続)
Level0(初回)	150mg/m ²	85mg/m ²	2400mg/m ²
Level-1	125mg/m ²	65mg/m ²	2000mg/m ²
Level-2	100mg/m ²	50mg/m ²	1600mg/m ²
Level-3	中止	中止	中止

※複数の副作用発現時を除き、全ての薬剤を1Level 減量しないように注意